

「水道 DX 工業用 IoT ソリューション」について

「工業用水 IoT ソリューション」は、水道事業体および需要家をターゲットとしており、工業用水における遠隔監視（見える化）・遠隔検針を実現し、リアルタイムな流量管理が可能です。

「工業用水 IoT ソリューション」は、計器盤、超音波流量計、水道メーターなどのハードウェアから、マップやアプリケーションなどのソフトウェアまで一貫したソリューションを提供することで、遠隔監視（見える化）・遠隔検針を可能にし、紙媒体での検針、現地へ赴く流量確認での稼働増、計器盤のベンダーロックイン等、流量管理業務に関する課題の改善と、業務効率化を実現します。構成は、大口径で水道メーターが設置できない、断水できない場所では超音波流量計+計器盤+見える化アプリケーションを、需要家では水道メーター+計器盤+見える化アプリケーションを設置し、それぞれ用途に合わせた導入が可能です。特徴は、計器盤はベンダーフリーの仕様で、あらゆるメーカーの水道メーターに対応しており、また、工業用水に限らず、浄水場や減圧弁など水道施設等でのアナログ/デジタルデータ（流量・水圧・成分等）の監視及び見える化など、汎用性のあるソリューションです。

「工業用水 IoT ソリューション」は既に複数の自治体への導入実績があり、水道事業のDX化・効率化に貢献しています。災害対策の強化や環境に配慮した事業運営なども不可欠であり、また、職員数の減少など課題も多いため、今後も水道事業体が抱える課題解決に向けて水道事業体に提供します。

(2023年10月現在)